

主な内容	2面	まちだの子 がんばっています！ 『サラダ記念日』から25年 愛しき人への三十一文字 俵万智展
	3面	町田市生涯学習センター 4月1日オープン！！ 新たに文化財が指定されました
	4面	『町田市立小中一貫 ゆくのき学園』 が開校します！

# まちだの教育

2012年  
3月21日  
No. 81



携帯電話用  
QRコード

発行:町田市 編集:学校教育部 教育総務課 ☎194-0022 町田市森野1-33-10 MACHIDA TEL 042-722-3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

## 開校！ 町田市立小山中学校

### プール

多摩丘陵に建つ小山中学校の屋上に整備されたプールからは、丹沢の山々などのすばらしい景色が一望できます。



### 体育館

天井が高く、光を多く取り入れた開放感のある体育館です。



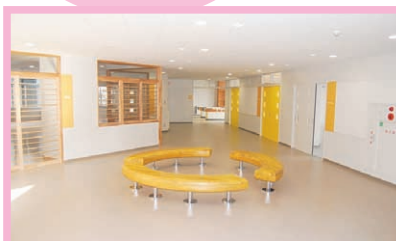
### エコスクール

太陽光発電、雨水再利用設備を取り入れ、見える、わかる、感じられる環境教育を実践します！また、屋上緑化により断熱効果や遮熱性を発揮し、環境に配慮しています。



### フリースペース・多目的スペース

休憩時間、皆で輪になり語らう憩いのスペースです。また多目的スペースは一面ガラス窓で、明るく、すばらしい景色が広がります。



### 中庭

南側斜面や中庭を活かした採光、通風を優先した断面構造やドライエリアにより快適性を確保し、照明や空調負荷の低減を図っています。



### 都市景観に配慮

敷地の高低差を活かし、建物を下段部に配置することにより、多摩境通りからは低層な建物に見え、圧迫感をやわらげています。



マンション建設などにより、生徒の増加が著しい小山・小山ヶ丘地区に、新しく「小山中学校」が開校します。

開校に先駆け、3月24日(土)には「中学校落成式典」を実施します。また、4月6日(金)に「始業式」、4月9日(月)には新一年生を迎えた「入学式」が行われます。

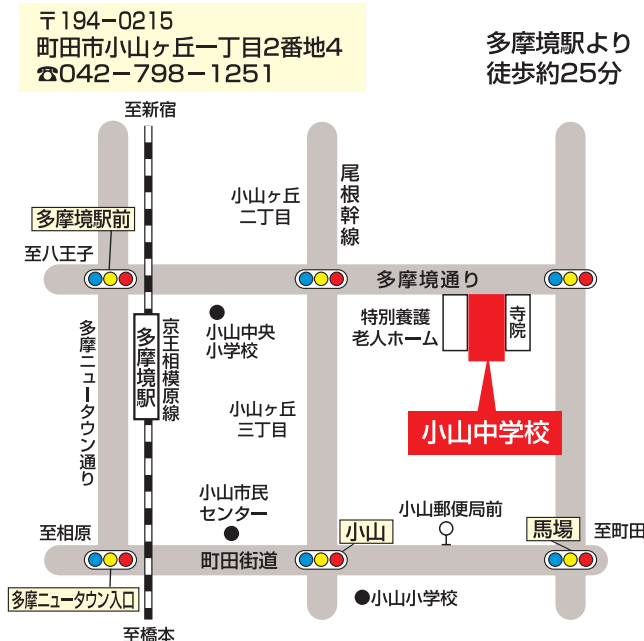
市長直筆により製作された「校名板」を設置しました。(左から石阪市長、渋谷教育長)



### 全体概要

- 規模 敷地面積 26,148.91㎡  
延べ床面積 11,667.98㎡
- 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上5階建て  
(主要出入口は、3階部分)
- 施設内容 普通教室：24教室十少人数2教室  
特別教室：図書室、コンピュータ室、第一・第二理科室、調理室・被服室、第一・第二美術室、第一・第二音楽室、木工室、金工室  
特別支援教室：個別指導室4室、調理作業学習室、学習室、スタッフルーム、面談室  
管理諸室：校長室、職員室、事務室、用務主事室、保健室、教育相談室、会議室、印刷室、放送室、PTA室、進路相談室、配膳室、多目的室  
その他：体育館、武道場、多目的スペース  
屋外プール(全長25m×巾13m)  
教材室、廊下、昇降口、玄関、生徒用トイレ、みんなのトイレ、エレベーター1基(20人乗り)  
体育倉庫、屋外トイレ、作業室、災害備蓄倉庫  
グラウンド(約8,400㎡)  
200mトラック、100m直走路
- 環境対策：太陽光発電、屋上緑化、雨水再利用(地下中水槽)

### 案内図



- ### 教育目標
- すすんで学び、創造性のある生徒(創造)
  - 豊かな心をもち、思いやりのある生徒(敬愛)
  - 心身ともに健康で、意思の強い生徒(健康)

# まちだの子 がんばっています!

## 2011年度 中学校部活動の大会成績

市内中学校の生徒たちは、日々、熱心に活動に取り組み、各種大会において素晴らしい成果を挙げています。

## 2011年度 児童・生徒表彰

教育委員会では、スポーツ競技会や芸術文化活動に関するコンクール等で優秀な成績をおさめたり、他の模範となる活動をした児童・生徒を対象に表彰を行っています。

**町田第三中学校 ●硬式テニス部**  
 <全国大会>男子団体準優勝  
 男子シングルスベスト8  
 男子ダブルスベスト8  
 <関東大会>男子団体優勝

**南中学校 ●体操部**  
 <全国大会>個人総合優勝  
 平行棒優勝、床優勝、跳馬優勝  
 平均台第3位  
 <関東大会>個人総合優勝

**南大谷中学校 ●演劇部**  
 <関東演劇コンクール>  
 3月25日(日)出場予定

**成瀬台中学校 ●弓道部**  
 <関東大会>予選出場

**つくし野中学校 ●水泳部**  
 <全国大会>  
 女子200M自由形第11位  
 女子400M自由形第10位  
 男子400M個人メドレー出場  
 男子400Mリレー第20位  
 男子400Mメドレーリレー出場

**鶴川第二中学校 ●陸上部**  
 <関東大会>女子200M第8位  
 <全国大会>女子200M予選出場

**●テニス部**  
 <関東大会>男子シングルス2回戦  
 男子ダブルス1回戦

**●水泳部**  
 <全国大会>女子50M自由形第12位  
 女子100M自由形第19位

**●新体操部**  
 <関東大会>団体第9位

**●合唱部**  
 <NHK全国コンクール>優良賞  
 <全国大会>【中学混声】金賞  
 府中市教育委員会賞  
 <東日本優秀演奏発表会>最優秀賞

**鶴川中学校 ●水泳部**  
 <関東大会>  
 女子100M平泳ぎ第22位

**忠生中学校 ●ソフトテニス部**  
 <関東大会>男子ダブルス1回戦  
 男子団体1回戦

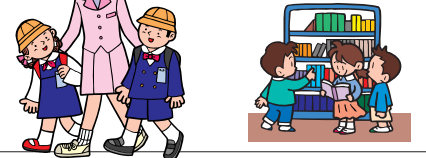
**金井中学校 ●陸上部**  
 <関東大会>共通男子110Mハードル  
 予選第5位

学校名	名前	活動内容
町田第二小学校	藤田雅斗、藤田雅斗、藤田雅斗	明ランポリン、チアダンス
町田第三小学校	藤田義和、藤田義和	軟式野球
町田第六小学校	藤田大、藤田大	軟式野球
南大谷小学校	藤田加藤、藤田加藤	バレーボール
藤の台小学校	藤田御手洗、藤田御手洗	軟式野球
本町田東小学校	藤田山崎、藤田山崎	書道
南第二小学校	藤田原山、藤田原山	軟式野球
鶴間小学校	藤田川藤、藤田川藤	チアダンス
成瀬中央小学校	藤田南、藤田南	バレーボール
南つくし野小学校	藤田小川、藤田小川	軟式野球
鶴川第一小学校	藤田小川、藤田小川	軟式野球
鶴川第二小学校	藤田小川、藤田小川	軟式野球
鶴川第四小学校	藤田小川、藤田小川	軟式野球
金井小学校	藤田小川、藤田小川	バレーボール
大蔵小学校	藤田小川、藤田小川	軟式野球

学校名	名前	活動内容
忠生第三小学校	福井萌、福井萌	明バレーボール
山崎小学校	山崎春、山崎春	軟式野球
小山田南小学校	小山田日、小山田日	軟式野球
木曾境川小学校	木曾境川日、木曾境川日	バレーボール
七国山小学校	七国山日、七国山日	チアダンス
図師小学校	図師日、図師日	明バレーボール
町田第三中学校	町田日、町田日	初期消火
南中学校	南日、南日	チアダンス
鶴川第二中学校	鶴川日、鶴川日	陸上競技(ハードル)
忠生中学校	忠生日、忠生日	チアダンス
小山田中学校	小山田日、小山田日	新体操
塚中学校	塚日、塚日	陸上競技(短距離)
【団体表彰】		硬式テニス
		合唱
		軟式野球
		バレーボール

## 2011年度学校支援ボランティア感謝状贈呈者【団体・個人】(敬称略)

学校名	団体名	支援内容	学校名	名前(個人)	支援内容
成瀬台小学校	成瀬台茶友会	授業支援ボランティア	本町田東小学校	呉節子	図書ボランティア
高ヶ坂小学校	ぼこ・あ・ぼこ	学校支援ボランティア	南第三小学校	市原猛司	学校支援ボランティア
南つくし野小学校	すずかけクラブ	学校セーフティーボランティア	つくし野小学校	大野弥生	図書ボランティア
	学校図書館ボランティア	図書ボランティア	鶴間小学校	小室和子	学校支援ボランティア
木曾境川小学校	木曾境川小学校図書ボランティア	図書ボランティア	成瀬中央小学校	菊池とも子	学校セーフティーボランティア
	山崎地自治会	クラブ活動ボランティア	鶴川第一小学校	石阪富男	学校支援ボランティア
七国山小学校	小山ヶ丘図書館ボランティア	図書ボランティア	鶴川第三小学校	清水茂規	学校支援ボランティア
	武田晴義	図書ボランティア	金井小学校	有賀明美	図書ボランティア
町田第一小学校	菅井翼	授業支援ボランティア	小山田小学校	松井幸恵	図書ボランティア
	利根川誠	学校支援ボランティア	小山田小学校	切刀久美子	学校支援ボランティア
町田第三小学校	小川功	学校支援ボランティア	山崎小学校	竹田千佳	学校支援ボランティア
	長谷川一男	学校支援ボランティア	小山小学校	牧野仁	図書ボランティア
町田第四小学校	田極美根子	学校支援ボランティア	小山中央小学校	岡本芳己	図書ボランティア
	田中敬子	学校支援ボランティア	南大谷中学校	村松雅美	授業支援ボランティア
町田第五小学校	佐藤妙子	図書ボランティア	鶴川中学校	前野紀夫	部活動ボランティア
町田第六小学校	大槻紀江	図書ボランティア	忠生中学校	柴田昌洋	環境整備・美化ボランティア
南大谷小学校	監物洋子	学校支援ボランティア	塚中学校	阿見正三	学校支援ボランティア
				宮川美智子	学校支援ボランティア



**町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式が開催されました**

市内小・中学校で、長年にわたり、野菜作り等の体験活動支援、教室での授業支援、クラブ活動や部活動の指導、読み聞かせ、図書室整備など、読書支援、登下校の見守りなど、様々な分野で学校支援ボランティアとして活動された方々に、教育委員会より感謝状を贈呈しました。

## 教育委員会の動き

11月~2月

2011年11月から2012年2月までの間に、定例会4回、臨時会2回が開催されました。34件の議案を審議し、2件を協議しました。また、1件の請願、21件の報告を受けました。以下にその主なものをお知らせします。

◇ **【議案】**  
 ○町田市学校保健功労者の表彰及び感謝状の贈呈について可決しました。  
 ○町田市指定文化財の指定について可決しました。

◇ **【報告事項】**  
 ○川崎市立図書館との相互利用協定締結について

◇ **【協議事項】**  
 ○町田市生涯学習センター運営協議会設置要綱の制定について

## 町田市民文学館ことばらんど

『サラダ記念日』から25年 愛しき人への三十一文字 俵万智展

会期：4月21日(土)~7月8日(日) 10時~17時  
 休館日：毎週月曜日(ただし4月30日は開館)、第2木曜日 無料 入場

「この味がいいね」と君が言ったから七月六日はサラダ記念日

今、教科書で目にするこの短歌が収められた歌集『サラダ記念日』は、今年で出版25周年を迎えます。作者の俵万智さんが町田市に住んでいた頃に生まれた作品ですが、この頃の俵さんは歌人であると、ともに「先生」でもありました。「万智ちゃんを先生と呼ぶ子らがいて神奈川県立橋本高校」の短歌があるように、俵さんは1985年から4年間、橋本高校で国語の教師を務め、教師時代のことをうたった短歌を残しています。歌人として一躍有名となり、多忙な日々を送っていた俵さんにとって大きな支えとなっていた学校生活。授業のことや生徒のことをうたった短歌からは、現在の「歌人俵万智」とは異なる、俵万智先生“の姿が鮮明に浮かびます。

「出会いというものを、このうねなく大切に思っている」と語る俵さんの数々の歌には、人とかかわりから生じる喜び、悲しみ、苦しみなど、日々の生活のなかで抱くさまざまな気持の揺れが、その瞬間だけのかげがえのないものとして切りとられ、親しみやすい言葉で多彩に表現されています。現在、自身の子どもとの時間を大切にしているなかで、子どもの歌を多くよみ、子育てに関するエッセイも執筆しています。本展覧会では、これまでの歌集のなかから、子どもや家族、恋人など身近な人との日々の出会いから紡ぎだされた短歌、そして教師時代の短歌もあわせてご紹介いたします。三十一文字のなかで繰り返されるひとつひとつの物語から、人を想って揺れる心、愛しき人への素直な想いを感じていただければと思います。

◇ **【関連イベント】**  
 『オーフニクワイイベント』  
 『ももんちゃんとおぼぼうし』  
 inことばらんど  
 ○よみかせせとよたかすひこ(絵本作家)  
 ○日時：4月21日(土) 10時~11時30分  
 ○会場：町田市民文学館2階展示室  
 ○対象：乳幼児親子(一般) 申込不要、先着100名

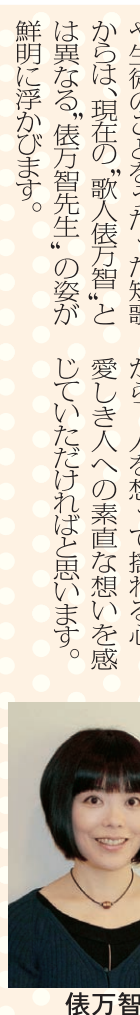
※その他のイベントについては、展覧会チラシまたは町田市民文学館HPをご覧ください。

**問い合わせ**  
 町田市民文学館ことばらんど  
 〒194-0013 原町田4-16-17  
 ☎7309-3420

**お問い合わせ**  
 町田市民文学館ことばらんど  
 〒194-0013 原町田4-16-17  
 ☎7309-3420

**お問い合わせ**  
 町田市民文学館ことばらんど  
 〒194-0013 原町田4-16-17  
 ☎7309-3420

**お問い合わせ**  
 町田市民文学館ことばらんど  
 〒194-0013 原町田4-16-17  
 ☎7309-3420



俵万智



文部科学大臣  
 優秀教員表彰  
 文部科学省では、教育実践等に顕著な成果を挙げた教員を優秀教員として表彰しています。今年度、町田市からは、3名の先生方が、優秀教員として表彰されました。

**富川克子先生** 三輪小学校(道徳・人権教育の推進)

**真鍋なつ子先生** 鶴川第二小学校(音楽科教育の推進)

**真鍋淳一先生** 鶴川第二中学校(音楽科教育の推進)



# 町田市生涯学習センター

## 4月1日オープン!!



4月1日から、市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するための教育機関として、現在のまちだ中央公民館（原町田6-8-1）に町田市生涯学習センターがオープンします。

生涯学習センターは、今まで公民館とまちだ市民大学HATSが実施してきた事業を体系化し継承していくほか、生涯学習に関する全体計画の立案、生涯学習関係情報の収集と提供、生涯学習に関する相談業務などを実施していきます。

問い合わせ 生涯学習課 ☎724-2181、公民館 ☎728-0071

### ■学習機会の提供

今まで公民館、市民大学が行ってきた講座・講演会については、生涯学習センターが発展的に引き継いでいくとともに、時代のニーズに即した新たな講座事業なども展開していきます。各講座、講演会、イベントについては、詳細が決定次第、広報まちだや町田市ホームページでお知らせします。



▲学習室での講座



▲環境講座の野外学習

### ■学習相談・情報提供

新たに学習相談コーナーを設け、生涯学習に関する相談をお受けするほか、情報誌「生涯学習NAVI」の発行など、情報提供を行っていきます。



### ■学習環境の整備

現在、市民の方が利用されている公民館の貸出施設については、引き続き貸出をしていきます。貸出方法等には変更はありません。また、従来、生涯学習課で行っていた小・中学校の特別教室の開放、社会教育関係団体事業費補助金、社会教育関係事業講師派遣制度についても、オープン後は生涯学習センターで受け付けます。

### ■地域教育力支援

学校支援センターや地域子ども教室事業と連携をし、検討していきます。

### ■市民活動支援

自主学級、市民企画講座、地域市民塾といった、公民館が従来行ってきた市民の方の自主的な講座活動に対する支援も引き続き実施していきます。



▲音楽室



▲ホール

## 市民大学 2012年度受講生募集

4月から会場が生涯学習センターに変わります！

現在、右表のとおり4・5月から始まる通年・前期講座受講生を募集中です。

- **申込み** 募集案内（市内各施設で4月3日まで配布。町田市ホームページからダウンロードも可能です。）をご覧の上、4月3日（火）23時までに電話で町田市イベントダイヤル（☎724-5656）へ。
- ※Eメールでも受け付けます。詳細は募集案内でご確認下さい。
- ※各講座とも定員を超えた場合、抽選となります。
- ※今回の募集から、申込み方法が電話またはEメールでの申込みに変更になります。

問い合わせ まちだ市民大学 ☎729-1195



▲「まちだの福祉」講座の体験学習（蓮の刈り取り）

### 2012年度 市民大学通年・前期講座一覧表

講座	曜日(時間)	回数
多摩丘陵の自然入門講座	日曜日(昼間)	13回
まちだの福祉講座	実習:平日(昼間) 講義:土曜日(昼間)	14回
まちだdeエコ・ツアー	土・日曜日(昼間)	11回
「こころ」と「からだ」の健康学講座	水曜日(午前)	10回
まちだ市民国際学講座	木曜日(夜間)	10回
町田の郷土史I講座	火曜日(夜間)	12回
陶芸入門講座	水曜日(午後)	9回
電動ロクロ体験講座	土曜日(午後)	5回
人間科学講座	月曜日(夜間)	12回

※いずれの講座も資料代がかかります。 ※詳細は募集案内でご確認下さい。

## 連載

# 町田市の文化財を ご存知ですか

## 第6回 白坂横穴墓群（町田市指定史跡）

鶴見川沿いの丘陵斜面に白坂横穴墓群があります。横穴墓とは古墳時代につくられた地域の有力者のお墓です。斜面に横穴を掘り奥に玄室を設け遺体を安置しました。

白坂横穴墓群は7世紀ごろにつくられました。13基が確認され、そのうち2基が整備され見学することができます。また、近隣では西谷戸横穴墓群、下三輪玉田谷戸横穴墓群など数多くの横穴墓が確認されています。

所在：三輪町 1720-7 ほか  
案内：小田急線鶴川駅から鶴川女子短期大学行きバスで「上三輪クラブ前」下車徒歩10分



## 新たに文化財が指定されました

今回指定されたのは次の4件で、町田市指定有形文化財になりました。①彫刻付大形石棒、②土偶一式（100点）、③深鉢形土器の考古資料3件と、④細野喜代四郎書斎（処静小斎）です。

考古資料3件はいずれも忠生遺跡（木曾町・根岸町）出土の縄文時代中期（約4500年前）に使用された子孫繁栄などに関係した祭祀用の道具です。①は長さ1.8m余りの大きさを誇る全国でも希な資料、②は中期後半の所産で100点は都内最多、③は獅子頭状の装飾をもつ極めて優れた造形であることが評価され、④は町田市を代表する民権家（明治時代）の蔵造りの書斎で、趣向を凝らした建物として建築的にも価値があります。（現在は、寄贈を受け、移築のため、解体された状態で保管されています。）

①は町田市考古資料室（下小山田町4016）の展示コーナーで見学することができます。（開室日：毎月第2・第4の土・日曜日及び祝祭日の10時～16時）また、②、③は市立博物館で開催されている「本町田遺跡公園リニューアルオープン記念-本町田遺跡と町田の縄文時代」展で、5月6日（日）までご覧いただけます。問い合わせ 生涯学習課(文化財係) ☎724-2554



①彫刻付大形石棒（中央）



②土偶一式（100点・写真は一部）



③深鉢形土器



④細野喜代四郎書斎（処静小斎）

町田市ではじめての小中一貫校

# 「町田市立小中一貫ゆくのき学園」が開校します!

2012年4月、市立大戸小学校と市立武蔵岡中学校が、装い新たに町田市ではじめての合同校舎型小中一貫校「町田市立小中一貫ゆくのき学園」として開校します。これまでも同学園について取り上げてきましたが、特長的な取り組みとシンボルマーク・新標準服について紹介します。

## 9年間を見通した小中連携

**Point 1** 小中教員による相互乗入れ授業を実施します。小学校では、ALT(外国語指導補助者)と中学校英語教員が協力して外国語の授業を行います。



▲小中合同大玉ころがし

**Point 2** 小中合同のスクールボード協議会や地域連携組織「人・街・夢ネットワーク」とともに、地域が学校に魅力と誇りを実感できる教育活動を推進し、「地域協働の学校」づくりを目指します。

**Point 5** 小学生の中学校生活に対する不安感を解消し、期待感が持てるよう、小学校高学年から段階的に教科担任制を導入し、また部活動に参加することも可能になります。

**Point 3** 小・中学校とも自校方式による完全給食を実施します。

**Point 4** 里山保全や校庭全面芝生化、太陽光発電などによる「環境教育」を重視し、地域が集う学びの場にふさわしいエコスクールを実現します。

**Point 6** 近隣大学との連携により、放課後や夏休みを利用した学生による学習教室や大学教員によるスポーツ指導など、多様な教育活動を児童・生徒に提供します。

## シンボルマーク



### 「ゆくのき」とは

「ゆくのき」とは、この地域に1本だけ自生するマメ科の樹木で、数年に1回まるで雪のような白い花が咲く木で、「雪の木」が語源といわれています。

地域にある東京造形大学の3人の学生が、両校への取材を基に作成したものです。豊かな自然を想起する緑色を用い、ひらがなの「ゆ」をデザインして、飛躍し伸びていくイメージをマークにしたものです。この新しいシンボルマークは、標準服のエンブレムやボタンにも採用されます。

## 新しい標準服

紺調の濃いグリーン  
のブレザー



チェック柄を用い、「ゆくのき」を見立てた配色のスラックスと市の鳥「カワセミ」を見立てた配色のスカート

ネクタイやリボンにもグリーンを使い、地域の環境をイメージしたデザイン

# わがまち学校たんけん隊!

## 南大谷中学校の教育

～地域とともに歩む～

南大谷中学校の特徴の一つは、地域の方々に教育活動のいろいろな場面でご協力いただいていることです。

例えば、週2回実施している放課後の学習教室「サウスウィンド」では、生徒たちが自主的に学習し、疑問を感じたことや分からないことを地域のボランティアの方々に教えていただいています。家庭学習の習慣を身に付けた生徒や、不得意教科の学力定着を図りたい生徒が、地域の方々にお世話になりながら、学習に励んでいます。



▲サマーオープンスクール：地域の方々も多数参加



▲サマーオープンスクール：小学生と保護者も参加

また、夏季休業中に行う「サマーオープンスクール」では、授業や部活動を地域に公開しています。ここでも健康講座などで、地域の方に講師をお願いしました。「サマーオープンスクール」には本校の生徒・保護者はもちろんのこと、学区の小学生や、小学生の保護者、地域の方も多数参加されています。中学校に足を運んでいただくことで、中学生や中学校を理解していただいています。地域の方からは、「中学生が、思っていたよりも小学生の面倒を見ていたので好感が持てました」という感想もいただきました。

さらに、玉川学園80周年祭りの一環としてスタートした「フラッグアート」も、今年度で3年目を迎えました。地元の玉川大学のビジュアルアート学科の先生や大学生達に手ほどきを受け、1年生が美術の時間に「旗づくり」に取り組みました。今年度からは、学区の町田第五小学校と南大谷小学校も参加し、出来上がった作品は、町内会の皆様の協力を得て、恩田川沿いや玉川学園商店街の歩道に展示し、道行く人々の目を楽しませています。



▲フラッグアート：玉川大学とともに

## 南中学校の教育

～伝統と変化～

南中学校は1947年に開校した日本の新制中学校の中で最も伝統のある中学校の一つです。

平成に入り1999年には新しい体育館と温水プールができました。現在、温水プールは市民に開放しています。2011年度には、特別支援学級を開設しました。今年に入り、2階にある玄関までの外階段を改装しました。

施設面だけでなく、南中学校はさまざまな変化をしてきました。2008年度、南塾を始めました。南塾は地域の皆さまを中心としたボランティアの方が指導を行う補習教室です。2011年度には南塾で指導されているボランティアの方と中学校の教員が一体となり、夏休みに補習教室を実施しました。さらに、高等学校等を退職された元先生方の協力を得て、入学試験前に面接指導を行っています。このように、地域の皆さまに支えられ、南中学校は生徒の指導等も変化しています。また、PTA主催による学区の清掃活動「そうじ大作戦」は地域の方、保護者、生徒が一緒になり活動しています。今年3月3日(土)に実施しました。また、PTAの活動に常時参観というものがあります。全ての保護者が分担して1年に1回、5～6名のグループで授業参観します。生徒が緊張した授業参観と異なり日頃の生徒の様子を見ることが出来ます。PTA活動も少しずつ変わりながら活動を進めています。このように、南中関係者に創造力があるかぎり、南中学校に完成はありません。だから、「いつも変わり続けること」が伝統の南中学校です。



▲そうじ大作戦



▲補習教室



▲グラウンドと体育館